

坐来ワークショップ

くにさき

世界農業遺産国東半島宇佐地域

「七島藪で作る季節のオブジェ【祝亀】」と坐来のランチ

大分県北部 国東半島宇佐地域は、平成25年に国連食糧農業機関（FAO）の世界農業遺産に認定されています。

国東半島は、琉球畳等の材料となる七島藪が日本で唯一栽培される地域です。

坐来 大分では、七島藪工芸を今に伝える認定工芸作家の岩切千佳氏を講師に、ワークショップを開催します。

大分県に伝わる伝統工芸に触れ、地域の食材を最高の料理でとどける坐来 大分の特別コースをお楽しみいただける貴重な機会です。ぜひご参加ください。

プログラム

◎世界農業遺産と七島藪にまつわるお話

◎くにさき七島藪工芸製作体験

亀のオブジェ※お持ち帰りできます

◎食事の部

世界農業遺産地域の食材をふんだんに使ったコース料理



七島藪



岩切千佳氏

七島藪（シチトウイ）とは

「琉球畳表」と言えばもともとは豊後の国の七島藪（カヤツリグサ）で織り上げた畳表のことを指していました。江戸時代にトカラ列島（七島）から伝わったと言われていいます。イ草と違い、断面が三角形になっており、耐久性に優れています。色つやよく肌触りもいいことから、全国で琉球畳の表として使われたほか、東京オリンピックまでは柔道畳として使われていました。機械化が難しいことから、生産が激減し、今では国東半島のみで栽培されています。

近年、丈夫で人に優しい七島藪の良さが見直されており、くにさき七島藪振興会を中心に再生に取り組んでいます。



開催日時：平成29年11月11日(土) 11:00~14:00

講師：七島藪工芸作家 岩切 千佳

くにさき七島藪振興会 事務局長 細田 利彦

開催場所：坐来 大分

東京都中央区銀座2-2-2 ヒューリック西銀座ビル8F

参加費：5,000円（材料、料理代 税・サ込）

※支払いは現金のみとさせていただきます。

募集人数：24名（先着順とさせていただきます。）

申込方法：下記まで電話にてお申込みください。

坐来 大分 TEL:03-3563-0322

※当日参加者には岩切氏が作成した鶴をお土産に用意いたします

坐来 

<http://www.zarai.jp>

ZARAI OITA